

資料2

平成25年度「二国間クレジット取得等インフラ整備調査事業(MRV等に関する人材育成)」における
国内受入事業・海外派遣事業に係る事業企画公募 審査基準一覧

大項目	中項目	審査基準
1 事業の目的及び事業企画内容		
	1.1 事業目的	・事業企画の目的が経済産業省及び日本総研の事業目的と合致している
	1.2 対象国・対象領域	・対象国、対象領域が事業目的と整合しており、また明示されている ・対象国、対象領域が経済産業省・日本総研が想定する「二国間オフセット制度を構築した国」あるいは「二国間オフセット制度を構築する可能性のある国」と合致している
	1.3 事業の対象者・内容	・事業対象者、内容が事業目的と整合している ・事業対象者(相手国側の参加者)とその選定理由が具体的に明示されている ・事業対象者への連絡体制等が構築されている ・事業企画内容が具体的かつ詳細である
	1.4 事業の効果	・事業の効果が明示されている ・より効果的かつ効率的な事業実施となるような創意工夫が見られる
2 事業実施スケジュール・経費概算		
	2.1 事業実施スケジュール	・妥当なスケジュールが提示されている ・スケジュールが適切に実行できる根拠・工夫・経験等が示されている
	2.2 必要経費概算	・必要な経費額が提示されている ・経費額が事業内容に照らして妥当かつ現実的な水準である
3 提案者の実績等		
	3.1 事業実施体制	・事業実施に必要な研修講師・専門家が確保されている ・十分な能力を有した研修講師・専門家を選定している ・研修講師・専門家への連絡体制等が構築されている
	3.2 専門性・類似事業実績	・提案者に、事業企画内容に関する専門知識・ノウハウ等がある ・提案者に、経済産業省・NEDO・環境省・地球環境センター等が公募した二国間オフセット制度に関するフィージビリティスタディの実績がある ・提案者に、国内受入事業・海外派遣事業(研修・専門家派遣)の経験がある ・応募する分野・領域に関する実務に通じ、また同分野・領域のネットワークを有している ・事業対象相手国の関係者との幅広いネットワークを有している